

スマートシティ推進施策について



2022年4月19日

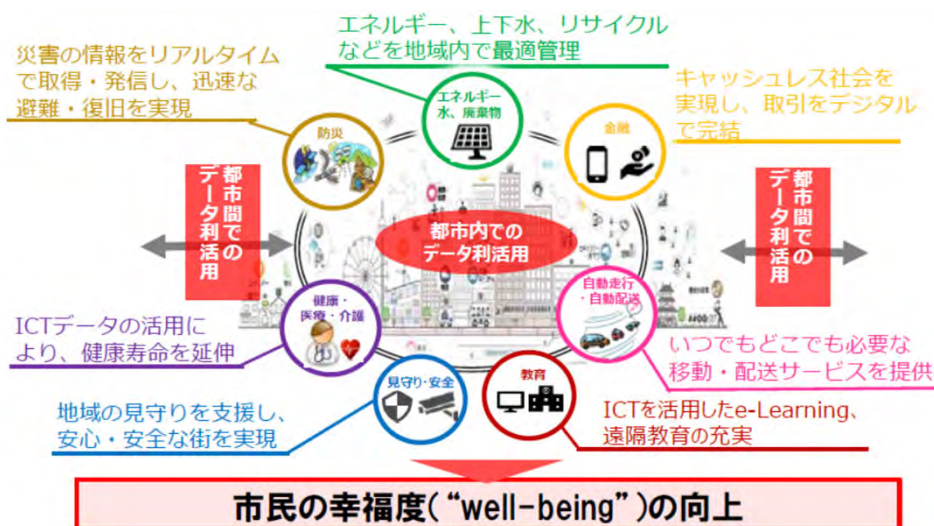
内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局

1. デジタル田園都市国家構想とスマートシティ・スーパーシティ

- スマートシティは、新技術活用と地域の取組（マネジメント）の高度化により課題解決を目指す取組
- スーパーシティは、地域のデジタル化と規制改革を行うことにより未来社会の先行的な実現を目指す
- デジタル田園都市（国家構想）は、地方が抱える課題をデジタル実装を通じて解決をめざすもので、スマートシティやスーパーシティでの先導的な取組に加え、さらに広くデジタル実装の取組が含まれる

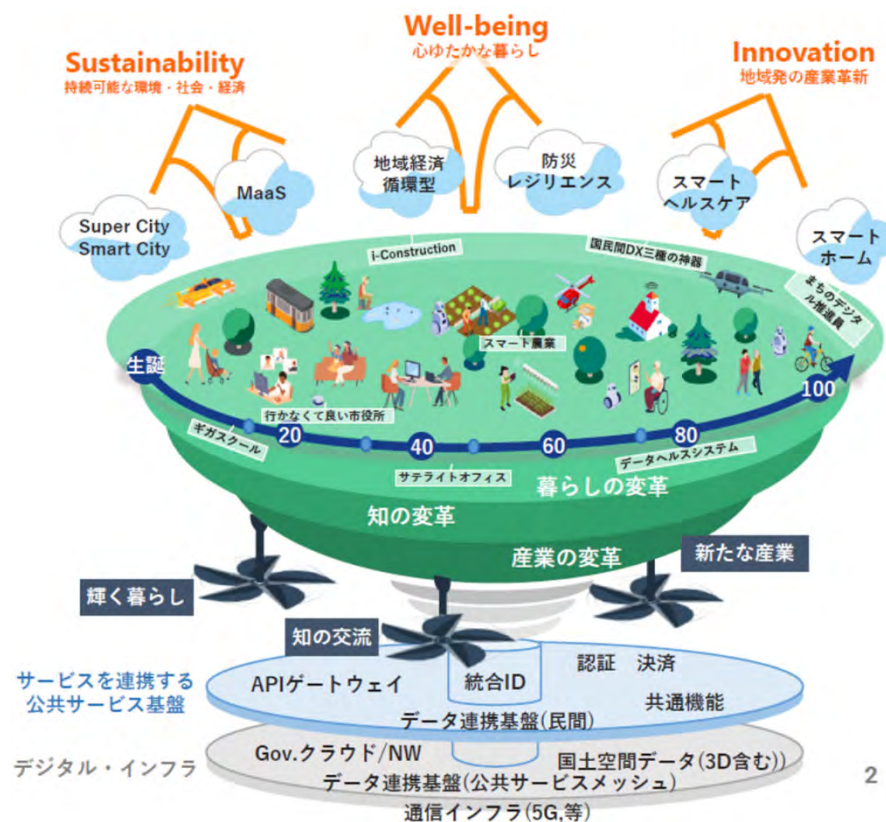
スマートシティって？

- ① 下記の基本理念、基本原則に基づき
- ② 新技術や官民各種のデータを活用した市民一人一人に寄り添ったサービスの提供や、各種分野におけるマネジメントの高度化等により
- ③ 都市や地域が抱える諸課題の解決を行い、また新たな価値を創出し続ける
- ④ 持続可能な都市や地域



(出典：スマートシティ・ガイドブックより)

デジタル田園都市国家を目指す将来像



(出典：デジタル田園都市国家構想実現会議資料より)

新技術活用（デジタル）と地域の取組（マネジメント）の高度化により課題解決（well-being向上）を目指す点は共通

デジタル田園都市国家構想実現に向けた関係施策の連携

- デジタル田園都市国家構想推進交付金と、スマートシティ事業の連携により、新技術活用（デジタル）を活用した地域の課題解決の積極的な取組を支援・加速する
 - デジ田交付金（デジタル実装タイプ TYPE2/3）：3月29日募集開始、～5月13日実施計画提出〆切
 - スマートシティ事業：公募期間4月5日～5月16日（合同審査会の評価を踏まえ事業選定予定）⇒スマートシティ・リファレンス・アーキテクチャ等を参照した、データ連携基盤活用・サービス提供の取組が対象
- 自治体・地域向けの関連施策について情報提供：
 - 3/16「スマートシティ官民連携プラットフォーム」セミナー
 - 4/4「デジタル田園都市国家構想推進交付金（TYPE2/3）説明会」
- 政府関係府省・部局における連携：
 - 「スマートシティ・タスクフォース」への デジタル庁、デジタル田園都市国家構想実現会議事務局の参画
 - 「スマートシティ官民連携プラットフォーム」への デジタル庁の参画（事務局として）
- 共通の好事例の横展開、課題検討等における連携：
 - 地域の実装事例、人材育成事例、KPI設定事例等の 共有・課題検討
 - 好事例について、スマートシティ・ガイドブック（改訂）等を通じて横展開を図る

2. スマートシティ評価指標の検討について（経緯）

- 「新経済・財政再生計画改革工程表2020」（2020年12月）…<13. スマートシティの推進>

● KPI指標の数値を調査、分析、妥当性の検討を行い、必要に応じてKPI指標を見直す。



- 経済・財政一体改革推進委員会／国と地方のシステムWG、EBPMアドバイザリボードでの議論



- 「新経済・財政再生計画改革工程表2021」（2021年12月）（抄）…<国施策の指標を見直し>

● 「12. スマートシティの推進」については、EBPMアドバイザリボードと連携を図りつつ、KPI指標の数値を調査、分析、妥当性の検討を行い、達成を目指す便益を把握するための指標の導入や質的指標の導入等をはじめとしたKPI指標となるようロジックモデルの見直しを必要に応じて行う。なお、KPI指標の算出の際、適切な評価を行うために調査方法に留意する。

- 2022年度末までにスマートシティ・ガイドブックの改訂を行い、評価、人材、資金持続性等のスマートシティ運営上の課題解決の取組事例等の普及展開を行う。
- 地域におけるスマートシティのKPI設定を促すため、自治体向けKPI設定指針を作成し、周知する。



- 有識者検討会の検討を踏まえ、地域におけるKPI設定を促すための「KPI設定指針」を作成（2022年3月とりまとめ、**4月公表**）